

まちだ市民大学 HATS

後期講座受講生募集!

町まちだ市民大学HATS ☎729・1195

2007年度後期講座の募集が始まります。募集案内の冊子は、7月21日(土)から、市役所本庁舎、森野分庁舎、各図書館、各市民センターなどの主な市の施設で配布します。学びを通して新しい出会いができる市民大学と一緒に学んでみませんか。

対象 市内在住、在勤、在学中、毎回出席可能(特別な事情を除く)な方。ただし、「環境にやさしい陶芸入門講座」は初めて受講の方に限ります。また、「町田の郷土史(明治から現代まで)」は応募者多数の場合、初めて受講される方が優先となります。

費用 「陶芸入門講座」は1万5千円、その他は3千円。

申し込み 募集案内の冊子に添付の「往復ハガキ」を使用するか、または市販の往復ハガキに希望する講座名・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記し、返信用にもあて先を書いて、8月17日まで(必着)に、まちだ市民大学HATS(〒194・0022、町田市森野1-33・10、市役所森野分庁舎内)へ郵送して下さい。

申し込み は一人一講座とし、重複講座の申込みおよび受講はできません。また、ハガキは一人一通、申込者本人の受講に限りません。

応募者多数の場合は抽選。

「心と体の元気学」 ゲームを楽しもう、そして仲間づくりも

時間：午前9時30分～11時30分・会場：市立総合体育館(南成瀬)・定員：50人

キンボールやカローリングなどのニュースポーツや阿波踊り、フォークダンスを楽しみましょう。通常の運動に支障のある方、現在治療中の方は医師に相談の上お申し込み下さい。体育館内用の運動靴が必要です。

回	日程	会場	テーマ・内容	講師・指導者
1	9/8(土)	総合体育館小体育室	キンボール 巨大ボール(直径122cm)を使う球技です。	東京都キンボール連盟 副理事長 鈴木ゆみ江
2	9/15(土)	総合体育館サブアリーナ	キンボール ゲームを皆で楽しみましょう。	東京都キンボール連盟 副理事長 鈴木ゆみ江
3	9/22(土)	総合体育館小体育室	カローリング 氷上のカーリングから考案されたゲームで、楽しいスポーツです。	カローリング協会公認 講師 北村茂
4	10/6(土)	総合体育館小体育室	カローリング ゲームで盛り上がりましょう。	カローリング協会公認 講師 北村茂
5	10/13(土)	総合体育館サブアリーナ	みんなで踊ろう 音楽に合わせて輪になってダンスを楽しみましょう。	日本フォークダンス連盟 公認指導員 田中多恵子
6	10/20(土)	総合体育館小体育室	初心者でも踊れる阿波踊り教室 徳島で生まれた阿波踊り、楽しく踊りましょう。	神奈川大和阿波おどり 振興協会 連部部長 古川忠雄
7	10/27(土)	総合体育館小体育室	初心者でも踊れる阿波踊り教室 鳴物(和楽器)にあわせて、楽しく踊りましょう。	神奈川大和阿波おどり 振興協会 連部部長 古川忠雄
8	11/10(土)	総合体育館サブアリーナ	ネオテニス 室内で行う「新しいテニス」です。 パドミントンラケットを使用し、スポンジボールを打ち合います。	心と体の元気学スタッフ
9	11/17(土)	総合体育館サブアリーナ	ネオテニス ネオテニスのゲームを楽しみましょう。	心と体の元気学スタッフ

「まちだ市民環境講座」 町田で学ぶ地域と地球の環境問題

時間：午後6時30分～8時30分(例外あり)・会場：森野分庁舎・定員：60人

ごみ、水、みどりの保全、環境教育、温暖化。身の周りの環境問題から地球レベルの危機まで、町田市民のくらしを踏まえて学びます。

回	日程	テーマ・内容・指導団体	講師
1	9/15(土)	オリエンテーション 基調講義「地球環境問題をどう考えるか」	市民大学職員 東京大学先端科学技術研究センター特任教授 米本昌平
2	9/22(土)	水と安全 「世界の水・日本の水」、「体にいい水・悪い水」	人間総合科学大学教授 東京医科歯科大学名誉教授 藤田統一郎
3	10/13(土)	東京の川・町田の川、その未来への展望	東京都建設局河川部 防災課維持係長 宮田操
4	10/20(土)	アジアへ向かう日本のごみ【公開講座】	一橋大学講師 山下英俊 環境プランナー 鈴木武 ごみ問題ジャーナリスト 江尻京子 町田市清掃事業部職員
5	10/27(土)	ごみゼロについて	町田市環境・産業部 環境保全課職員
6	11/10(土)	谷戸山と北部丘陵(仮題)【公開講座】	慶應義塾大学教授 岸由二 町田市長 石阪丈一
7	11/17(土)	受講生ディスカッション 「私たちに何が出来るか(水とごみ)」	市民大学職員
8	11/24(土)	町田市環境計画と地球温暖化対策	町田市環境・産業部 環境保全課職員
9	12/1(土)	環境教育の新しい流れ sense of wonder	慶應義塾大学教授 岸由二
10	12/8(土)	生物多様性と外来生物 最終回に向けての受講生同士の話し合い	和光大学准教授 堂前雅史
11	12/15(土)	最終回(学習のまとめ) グループディスカッション 「私たちに何が出来るか」	環境講座プログラム委員

「環境にやさしい陶芸入門講座」

時間：午後2時～2時間程度(第6回は午前10時～午後3時)・会場：陶芸スタジオ(下小山田町4016番地)・講師：須藤紅洲・定員：24人

初心者を対象に創作の喜びと楽しみを味わいます。基本的な技法を学びます。町田の市民大学らしい陶芸講座として、やきものリサイクルについて取り入れ、学びます。また、土器の野焼きも行います。

回	日程・時間	テーマ	内容	
			講義	実技
1	9/8(土)	開講 花器(練り込み)	やきものの工程 タタラ作り 作陶法の種類	練りかた タタラ作り 粘土の収縮
2	9/22(土)	土器	やきものの種類 土器について 縄文、弥生、埴輪	ひも作り 縄文の付け方
3	9/29(土)	茶碗	釉薬つけの話 染焼きの話 茶碗の5条件	花器の釉薬掛け 寄せ上げ 高台削り
4	10/6(土)	古代壺(その1)	壺の作り方 ひも作りの説明	ひも作り
5	10/13(土)	古代壺(その2)	壺の作り方 古代壺の話	茶碗釉薬掛け ひも作り続き
6	10/27(土)	土器・野焼き (大地沢青少年センターに集合)	野焼きの話 ゼーゲルコーンについて	あぶりの方法 薪のくべ方 炭化について
7	11/17(土)	陶板(浮き彫り)	リサイクル粘土について 図案の書き方 レリーフについて	質感、遠近の堀り方、 削り方
8	12/1(土)	自由制作(手捻り)	作陶内容・技法の検討	作陶する内容を考えて つくる 自由作品作陶
9	12/22(土)	窯出し 鑑賞・講評 閉講	窯焼きの話	窯出し

「まちだ市民国際学」 アジアの中の日本

時間：午後6時30分～8時30分・会場：森野分庁舎・定員：60人

アジアの大国である中国やインドが急速な経済成長を遂げています。その中で私達は、何処に位置し、今後は何処に向かおうとしているのでしょうか?この講座は、アジアの中の日本がどのような立場にあるのかを、いくつかの切り口から考えます。

回	日程	テーマ・内容	講師
1	9/18(火)	オリエンテーション グローバル化の中のアジアと日本	市民大学職員 大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター所長 元国連大学副学長 武者小路公秀
2	9/25(火)	ケアの連鎖 から見るアジアと日本 家事・介護労働者の海外就労をめぐる	一橋大学大学院教授 伊藤るり
3	10/2(火)	アジアの共通歴史認識は可能か 日中韓共同の教材づくりを通して	早稲田大学教授 大日方純夫
4	10/16(火)	開発/貧困と国際協力から見るアジア (日本、中国、インド)	恵泉女学大学教授 シャプラニール代表 大橋正明
5	10/23(火)	100円ショップから見えてくるアジアと日本	國學院大学非常勤講師 千葉保
6	10/30(火)	焼きものに見るアジアと日本 環境共同体としてのアジア 問われる日本の責任と役割	町田市立博物館学芸員 矢島律子 一橋大学大学院教授 寺西俊一
7	11/6(火)	仏教から見るアジア、そして日本	元桜美林大学教授 荒木重雄
8	11/13(火)	「韓流」から見るアジアの文化交流	国士舘大学教授 土佐昌樹
9	11/20(火)	日本のゆくえ、アジアのゆくえ アジアに助けられてきた日本の恩返し	作家 広瀬隆
10	11/27(火)	町田の中のアジア	町田市に在住、在勤のアジアの人々
11	12/4(火)	まとめ アジア共同体を目指して	大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター所長 元国連大学副学長 武者小路公秀

「人間科学」 現代の「生老病死」と向き合う

時間：午後6時30分～8時30分(例外あり)・会場：森野分庁舎・定員：60人

今日、科学や医療技術が高度に発達し、人間の生命観それ自身が揺らいでいます。この講座では、現代医療と人間にかかわる諸問題を科学的にとらえ、かけがえのない「いのち」について、人権と生命倫理の視点から学びます。

回	日程	テーマ・内容	講師・指導者
1	9/14(金)	オリエンテーション 生きていること 生命倫理への問い	市民大学職員 東京医科歯科大学准教授 田中智彦
2	9/21(金)	つくられる欲望と管理される身体・生命 不妊治療・胎児診断・遺伝子技術	明治学院大学教授 柘植あづみ
3	9/28(金)	私達の社会と生命技術 先端医療技術の問うもの	和光大学准教授 堂前雅史
4	10/5(金)	いのちの文化人類学 日本人の死のかたち	お茶の水女子大学名誉教授 波平恵美子
5	10/12(金)	いのちの文化史【公開講座】 美術が語る生老病死	北里大学名誉教授 立川昭二
6	10/26(金)	医療と人権 疾病とプライバシーと個人情報保護	弁護士 清水勉
7	11/2(金)	ヒトはどうして老いるのか 老化・寿命の科学	東京理科大学教授 田沼靖一
8	11/9(金)	脳は社会的に構築される ストレス・うつ・創造性	自治医科大学教授 加藤敏
9	11/16(金)	人間の尊厳について 生と死の自己決定権の危うさ	東京大学准教授 市野川容孝
10	11/30(金)	私達の目指す終末期医療と緩和ケアについて	町田市民病院総院長 山口洋
11	12/7(金)	まとめと話し合い	神奈川大学准教授 星野澄子

「町田の郷土史」 明治から現代まで

時間：午後2時～4時(例外あり)・会場：森野分庁舎・定員：60人

町田の歴史を学ぶための入門的な講座です。郷土史のあらましを知る上で明治から現代まで必要な事柄を、時代をおって学習していきます。

回	日程	テーマ・内容	講師・指導者
1	9/8(土)	オリエンテーション 基調講義「町田市の特徴 - どんなまちか?」 自己紹介	市民大学職員 町田地方史研究会会員 飯田俊郎
2	9/15(土)	明治維新と町田 - 戊辰戦争・文明開化・自由民権運動 -	自由民権資料館学芸員 松崎稔
3	9/22(土)	町田の女性と若者 - 石阪美那、登志を中心に -	女性史研究者 江刺昭子
4	9/30(日) 9:30 ~16:00	現地学習「目で確かめる町田の歴史」 - 自由民権資料館他 - 約5kmの行程を徒歩で見学します。	自由民権資料館学芸員 松崎稔
5	10/6(土)	明治後期から大正の町田 - 東京府移管・戦争・青年文芸運動 -	東京成徳大学教授 鶴巻孝雄
6	10/13(土)	大正時代の町田 - 関東大震災を考える -	町田市文化財保護審議会委員 薄井清
7	10/20(土)	受講生同士のグループディスカッション	飯田俊郎 薄井清 小島政孝 鶴巻孝雄 松崎稔
8	10/27(土)	民俗の変貌 - 町田の宗教民俗 -	町田市立博物館副館長 畠山豊
9	11/17(土)	絹の道と原町田 - 市場から商店街へ -	町田地方史研究会会員 森山兼光
10	11/24(土)	戦時下の町田 - 軍事施設・空襲 -	元町田市戦時資料収集委員会 委員 森山兼光
11	12/1(土)	純農村から住宅団地都市へ - 蚕養・ミツ葉・酪農・農住団地 -	町田市文化財保護審議会委員 薄井清
12	12/15(土)	町田市の誕生 - 多摩丘陵にはばたく市民文化都市へ - 閉講式	元町田市職員 みんなの祭り23万人の個展実行委員 森口克弘